

1999年9月9日
日本特殊陶業株式会社
取締役社長 金川重信

ISO14001取得について

弊社では、1974年に環境関連部門を設置し、法規制の遵守という観点から大気・水質・騒音・振動・悪臭等公害防止に取り組んで参りました。最近では、公害のみでなく環境保全という観点からも省エネルギー活動、廃棄物削減活動、有害物質の削減活動等自主的に取り組んでおります。

環境ISO認証取得については、まず本社機構及び本社工場の取得を目指し、昨年7月のキックオフと同時に取得チームを結成し取り組んできましたが、去る8月31日付で取得することができましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後は環境ISO-14001を取得するだけでなく、その仕組みを定着させ社会に貢献していくことが重要と考えています。

1. 認証範囲

本社地区(本社機構及び本社工場)におけるスパークプラグとグロープラグ、抵抗入りプラグコード及びプラグ関連品に関する設計、製造及び販売となっています。

2. 認証機関

TUVラインランド技検株式会社(本社:ドイツ連邦共和国 ケルン市)

弊社各事業部で取得済みの「ISO-9001」、「QS-9000」と同じ認証機関です。

3. 認証に至るまでの経過

- ・ 1998年 4月 1日 … 環境安全部設置と同時に取得のための調査開始
- ・ 1998年 6月末 … 取得チーム発足
環境安全部が事務局となって社内各部から人選し取得チームを結成。
取得チームを環境影響評価関係と規格書関係に分け取り組む。
- ・ 1998年 7月13日 … キックオフ
- ・ 1999年 7月6～9日(4日間) … 本監査
- ・ 1999年 8月31日 … 認証取得

4. 今後の取得計画

- ・ 今後、残る小牧、宮之城、伊勢の各工場にも展開し、2000年10月目途に全工場拡張取得することを社内決定し、活動を開始しています。
- ・ 海外の関連会社に於いても、既に取得を目指して取り組んでいるところもあり、ヨーロッパ特殊陶業株式会社(フランス)に於いては、1999年末にも取得予定となっています。
- ・ 将来は国内関連会社も受審を予定しております。

5. 弊社の環境方針

次の5項目を基本に取り組んでいます。

- ・ 大気、水質、土壌の汚染防止
- ・ 省エネルギー推進
- ・ 廃棄物削減とリサイクル向上
- ・ 環境に配慮した製品設計
- ・ 地域社会への環境貢献

6. 弊社の環境関連商品

- ・ 自動車用スパークプラグ(着火性向上による燃費向上、排ガス低減)
- ・ 排ガス用酸素センサ等各種センサ(燃費向上、排ガス検知、失火検知など)
- ・ オゾナイザー(脱臭、殺菌)
- ・ ICパッケージ類(節電、省エネ設計)
- ・ セラミックス工具(工数低減、クーラントレス加工)

(お問い合わせ先)

環境安全部長 水谷和成 TEL:052-872-5980

総務部長 橋本玄次郎 TEL:052-872-5915